

わき 社協だより

2014
7/15

vol.122

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel：0827-52-8644 Fax：0827-53-2822
E-mail：wakisha@mx52.tiki.ne.jp
©印刷：有限会社広瀬印刷



パットゴルフ大会

5月16日、蜂ヶ峯ゴルフガーデンパットゴルフ場で、ひとり暮らし高齢者（65歳以上）を対象とした、パットゴルフ大会が開催されました。

春の陽気のこの季節。仲間と親睦を深めながら体を動かせるということで、毎回参加者多数です。今回も歓声や笑いで大いに賑わいました。

また帰り際には、隣接するバラ園へ足を運ぶ方もおられ、楽しい一日となりました。

●●● 心配ごと相談 ●●●

悩み事や困ったこと…社協にご相談ください。



子育てサロン たんぽぽ

- 9月16日、10月21日 ※8月はお休みします。
(毎月第3火曜日) 10:00~11:30
 - 和木2丁目第3集会所
 - 会費 100円 (1家族)
- たくさんの参加をお待ちしています



平成26年度

和木町社会福祉協議会の重点目標

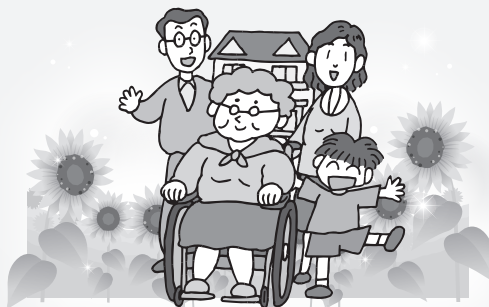
●● 平成26年度の基本方針 ●●

社会福祉協議会は地域福祉推進の中核として位置づけられ、期待をされております。

こうした要望に応えるため、行政をはじめとする各種団体との連携のもとその機能を十分発揮することにより、「住み慣れた地域で、誰もが、安心して、豊かに暮らし続けることができるまちづくり」を目指して、次の事業を重点的に実施します。

平成26年度の重点目標

1. 社会福祉協議会の基盤、経営体質の改善強化
2. 福祉の輪づくり運動の推進
3. ボランティア活動の推進
4. 在宅福祉の推進、充実



平成25年度

和木町社会福祉協議会の事業報告

こんな事業に取り組みました

◎ 高齢者福祉事業

- ・愛の一声運動（ヤクルト・見守りパン配布）
- ・給食サービスの実施（月4回）

- ・高齢者パットゴルフ大会の開催

- ・紙オムツ購入代金の一部助成
- ・介護者お見舞金の支給

- ・長寿者（米寿・白寿）へのお祝い金贈呈

- ・ふれあいサロン活動支援
- ・お見舞いハガキのお届け

◎ 障害者福祉事業

- ・地域活動支援センター管理運営

- ・親和会活動支援
- ・手をつなぐ育成会活動支援

◎ 児童福祉事業

- ・要・準要保護世帯児童の援護
- ・子育てサロン活動支援
- ・赤ちゃん絵本贈呈
- ・ベルマーク収集の協力

◎ 地域福祉事業

- ・アルミ缶収集事業
- ・福祉用具貸し出し（ベッコ・車椅子・歩行補助器・松葉杖）

- ・葬儀の際に香典・生花のお届け

- ・見守りネットワークの強化
- ・ボランティア活動の推進

- ・共同募金運動の推進
- ・日赤社資募金の推進

- ・心配ごと相談

◎ 低所得者福祉事業

- ・歳末たすけあいお見舞金のお届け

- ・法外援護資金貸付
- ・生活安定対策資金貸付

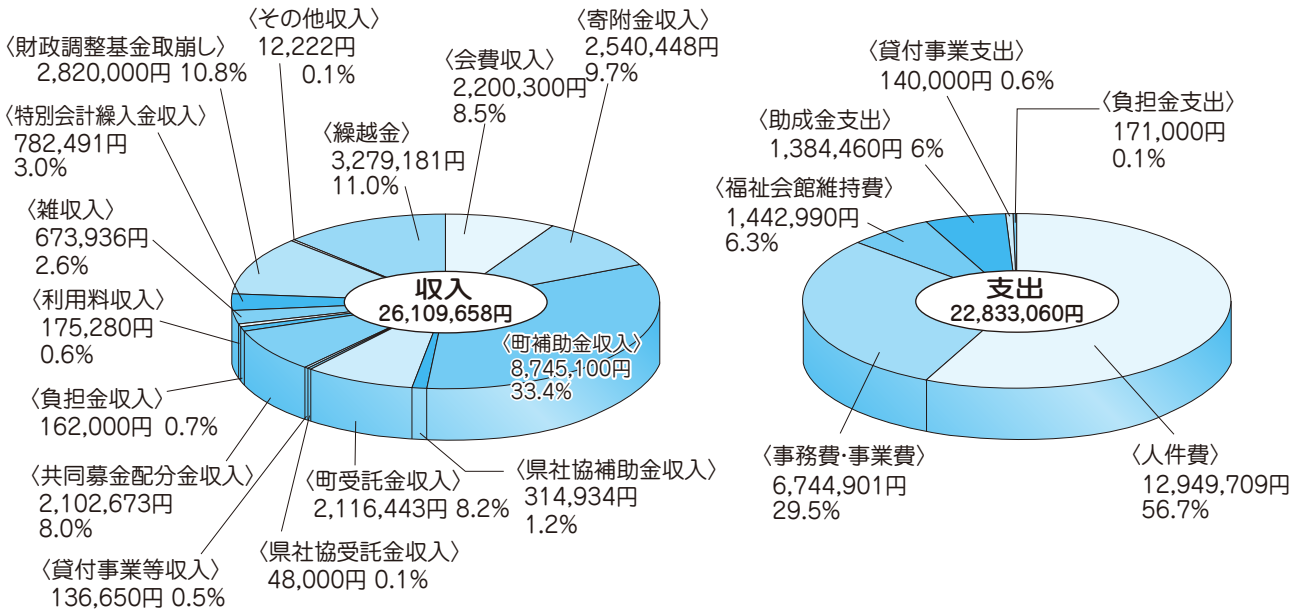
◎ 啓発活動

- ・福祉関係諸団体との連携強化
- ・社協だより発行



◆ 平成25年度 和木町社会福祉協議会決算 (一般会計) ◆

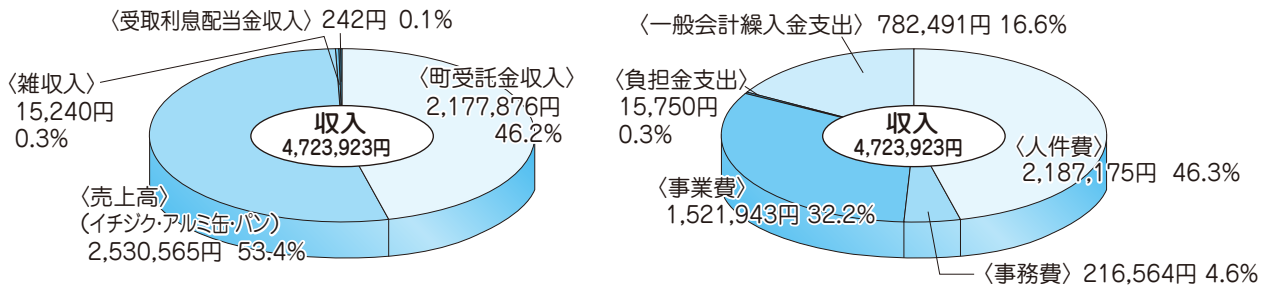
(単位：円)



(収入合計 26,109,658 円—支出合計 22,833,060 円=次年度繰越額 3,276,598 円)

◆ 平成25年度 和木町社会福祉協議会決算 (収益事業特別会計) ◆

(単位：円)



(収入合計 4,723,923 円—支出合計 4,723,923 円=次年度繰越額 0 円)

◆ 総合貸借対照表 ◆

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流 動 資 産	3,821,925	3,995,774	-173,849	流 動 負 債	545,327	716,593	-171,266
固 定 資 産	47,610,758	50,212,025	-2,601,267	固 定 負 債	5,483,850	4,814,730	669,120
基 本 財 産	1,000,000	1,000,000	0	負 債 の 部 合 計	6,029,177	5,531,323	497,854
その他の固定資産	46,610,758	49,212,025	-2,601,267	純 資 産 の 部			
				基 本 金	1,000,000	1,000,000	0
				基 金	39,930,000	42,750,000	-2,820,000
				国庫補助金等特別積立金	520,265	671,920	-151,655
				その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動収支差額	3,953,241	4,254,556	-301,315
				(うち当期活動収支差額)	-301,315	-233,564	-67,751
				純資産の部合計	45,403,506	48,676,476	-3,272,970
資産の部合計	51,432,683	54,207,799	-2,775,116	負債及び純資産の部合計	51,432,683	54,207,799	-2,775,116

社協より、にゅ〜すをお届けします

☆平成26年度『和木町福祉まつり』開催☆

「あたたかい心のかようまちづくり」を大会主題として、約200名の来賓・一般参加者のもと、地域での社会福祉に貢献された方々が表彰を受けられました。

また、式典終了後には、城彦二郎先生による、「居ても構わないでなく、居るのが当たり前の地域社会をめざして」と題した講演が行われました。

なお、表彰者は以下のとおりです。(敬称略)

☆永年勤続者(4名)

大友 勝 佐藤 昌弘 中岡 陽子 川本 洋子

☆社会福祉協助者(6名)

千野 敏子 和田 幸美 吉國 昌子 田中 悦子

村上 敏子 谷鶴 享子

☆特別協助者・個人(10名)

樹木 政光 末岡 恭子 末岡 修子 廣田スミエ

藤本 高士 村上 哲生 村本 悦子 村本美奈子

津口 接子 米元 榮



表彰式の様子

これからもご活躍を期待しています。

ふおとあるばむ in 福祉まつり



講演会



ボランティアグループ
活動写真展示



福祉機器の体験



昼食会場



飲み物・パンコーナー

大好評の
チャリティバザー



大人気の
クレープ屋さん



点字体験

サロンのいかが？

～レクリエーション用具、貸し出します！～

ポケットボールセット

ボールを得点ポケットに入れて点数を競うゲーム。テーブルの上でのゲームも可能です。

- ①クラブでボールを打撃しポケット台の得点ポケットにボールを入れます。
- ②先攻後攻を交代し全て打ち終えたら合計得点で勝敗を決めます。



ストライクボードセット

パネルをパタンと倒すタイプのあてゲーム。

- ①ボードを狙ってカラー玉を投げます。
- ②パネルをパタンと倒します。



※社協会員様の社協たよりへの名前掲載の可否を調査した結果、不同意多数のため非掲載とさせていただきます。ご了承くださいませ。

- ※**収集時の留意点**
- ①エコキャップは清涼飲料水など、本体がペットボトルのキャップが対象です。（調味料のフタは収集できません。）
 - ②キャップの汚れやシール（値札、キャンペーンシールなど）は取り除き、きれいに洗って乾燥させておいてください。

身近なエコ活動として、ひとりひとりが少し意識することで、簡単にエコ活動に参加できるのが、この「エコキャップ」の収集。よく飲んだりするペットボトルのキャップを集めて、世界の子ども達にポリオ等のワクチンを届けようという活動です。社協ではペットボトルのキャップ（エコキャップ）の収集運動を推進し、回収活動をしておりますので、ご協力よろしく願います。

「エコキャップ」収集で「エコ活動」

日赤社資募金へのお礼

日本赤十字社の社資募金は、今年度も婦人会の皆さんと、一部自治会の皆さんのご協力により、5月初日より末日まで行いました。

その結果、戸別募金962,600円、法人募金88,000円の、合計1,050,600円となる、善意の募金額となりました。この募金はさっそく、日本赤十字社山口県支部に送られ、赤十字活動に有意義に使われることとなります。

皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

☆元気の源は「笑い」から☆ ふれあいいきいきサロンへ、ズームインっ!!



活動場所 ▶ 和木四丁目
第一集会所
活動日時 ▶ 毎月第1・3水曜日
活動地区 ▶ 中仄場
代表者名 ▶ 宮本幸子
会員数 ▶ 13名



わいわい中仄場サロン

開設当初は男性十一名女性五名にて、とても元気の良いサロンでしたが、現在はお爺ちゃん四名お婆ちゃん九名の、八十歳以上の高齢者ばかりです。でもやる気十分の方ばかりで、毎年お正月の七草雑炊に始まりお彼岸お節句、敬老会中仄場サロン祭り、忘年会等々、行事に合ったご馳走を作り会食を楽しんでいます。また、毎年欠かさず行う梨狩り、町外研修は、会員親睦を深める楽しい行事です。春にはパットゴルフ、秋にはあけぼの公園にてグラウンドゴルフを行い、体力維持に励んでいます。その他、童謡、レクリエーション、健康相談、ヤクルト講話やお茶会にておしゃべりの後は頭の体操クイズ、しりとりゲーム、文字合わせ遊び等、毎週忙しいサロンです。

きょうの無い人（今日の無い人）は呆けやすいを合言葉に頑張っています。

社協では、こんなことをしています

= 寝具乾燥サービス =

●サービス内容

在宅の寝たきり高齢者が日常生活に使用する、ふとん等寝具の丸洗いをを行う事により、心の安らぎを与えるとともに、健康の保持と生活環境の向上を図る。

●対象者

和木町内に1年以上住所を有する在宅の寝たきり高齢者

●実施日

年2回（4月、10月）

●利用者負担金

寝具丸洗い1回につき、5,000円までは無料。
5,000円を超える場合、超えた金額は利用者負担。

●備考

掛け布団、敷き布団、毛布各1枚で、約5,000円。

= 福祉用具貸し出し =

●サービス内容

車いすやベッド等の福祉用具を貸し出して、快適なライフサイクルを提供する。

●対象者

町内在住の方（介護保険対象の方は、短期間の利用のみ貸し出し可）

●実施日

随時

●利用者負担金

車いす…100円/月
（1ヶ月未満は無料）
ベッド…500円/月
その他…無料

●備考

- 貸し出し期間は原則として6ヶ月以内
- 現在保有している福祉用具
（車椅子20台〔うち子ども用1台〕、ベッド10台、歩行補助器1台、松葉杖3組）



= 紙オムツ購入代金の助成 =

●サービス内容

寝たきりの方および障害者等で常時紙オムツを使用されている方に対して、紙オムツ購入代金の一部を助成する。

●対象者

和木町在住で、常時紙オムツを使用されている寝たきりの方および障害者等。

なお、介護保険より紙オムツ費用の給付を受けておられる方は対象となりません。

●実施日

年4回（2月、5月、8月、11月）

●利用者負担金

無料

●備考

助成金額、一ヶ月1,000円



車椅子



電動ベッド



松葉杖



歩行補助器

= 歳末おせちのお届け =

●サービスの内容

近隣に肉親がない等、お正月を独りで過ごされる方におせちをお届けする。

●対象者

75歳以上のひとり暮らし高齢者で、町内及び隣接市に、肉親が居住していないこと。また、お正月を独りで過ごされる方。

生活保護者であること。

●実施日

12月31日

●利用者負担金

無料

●備考

一人当たり4,000円のおせち



= 福祉電話 =

●サービス内容

ひとり暮らし高齢者および身体障害者で、電話の設置が困難な家庭に、電話権利を貸与する。

●対象者

低所得のひとり暮らし高齢者および身体障害者

●実施日

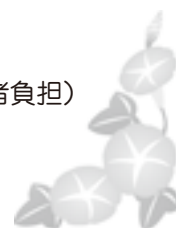
随時

●利用者負担金

無料（通話料、工事費等は利用者負担）

●備考

保有台数12台



くす玉に思いを込めて

6月7日の福祉まつりには大勢の方のご参加を頂きありがとうございました。いつも福祉まつりには心ばかりのプレゼントをお配りしていますが、今回は、昨年12月にご逝去されました東孝子さんの遺作となりました『くす玉』のパーツ4,000個余り頂きましたので、ボ連協会有志で、くす玉を作りました。東さんは再生封筒、配食ボランティアとして、生涯現役で活動されていました。その傍らで一人で20年間くす玉を作り続け、交通安全運動には配ってられました。東さんの思いやりの心を学ばせて頂き、感謝の気持ちで一杯です。

東さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。



●ボランティア連絡協議会役員紹介

平成26年度

役員		
会長	井原 洵子	ボ連会長
副会長	通地 巖	演芸ボランティア
副会長	本家 博子	つくし会(関ヶ浜)
会計	森田真須美	つくし会(和木上) 民生委員児童委員協議会
監査	西田 敏子	婦人会
	善岡美佐子	つくし会(瀬田)
	坪井 悦子	つくし会(和木下1)
	安田 禎子	つくし会(和木下2)
	土井 佳子	配食ボランティア(関ヶ浜)
	川本 洋子	配食ボランティア(瀬田)
	萩原 民子	配食ボランティア(和木上)
	山崎 博司	配食ボランティア(和木下) 盆踊り愛好会
	新田 久子	点訳すばるの会
	牧島美智江	青い鳥グループ
	中田 颯男	清和会
	石本 輝代	あざみの会
	小林 秀嘉	カラオケ同好会
	岡野恵美子 (末岡八重子)	つつじの会
	明本 收二	和木町林業研究会
	兼本 信昌	和木町要約筆記サークルこぼと
事務局	須子 豊美	社会福祉協議会

ぼらんていあ

緊急募集!!

掲示板

“缶ペコ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会(☎52-8644)までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

また、再生封筒づくりを一緒にする仲間を募集します。昼間一人で過ごされている高齢者、男性、女性不問。月2回で1回の作業は2時間程度です。(清和会)

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。(缶ペコグループ)

点訳ボランティアの仲間を募集しています。(点訳すばるの会)

リングプル(アルミ缶)を回収しています。福祉会館までお願い致します。(青い鳥)

ぼらんていあのことならボ連協へ☎52-8644
(社会福祉協議会内)



輝け!! ぼらんていあ

配食VO(和木上)

配食VO和木上は、男性1名女性3名の計4名で、毎月第2, 3, 4木曜日のお届けをしています。

お弁当を届けに何うと、「いつもお世話になります。ありがとうございます。」と、大変喜ばれます。そこから冗談口を言って会話になります。「今日は天気も良く、本日のお品書き(ちらし寿司、シャケの塩焼き、かき揚げ)など、たくさん尽くしのお弁当だから花見をしたらどお?」と言うと「そうね、バラエティなお弁当だから食欲も出て花見気分になるね」。こんな冗談も弾み心が和みます。

これからも皆さんが末永く健やかに暮らされることを見守り、心よりお届けさせていただきます。そして、いつも美味しいお弁当を作って下さるつくし会の皆様、感謝しております。



新しい生命



～赤ちゃん絵本のプレゼント～

H26. 1. 1～3. 31までの間に産声をあげた赤ちゃん(13名)に、民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんのかわいいお顔で癒されてください。



夏葵(なつぎ)ちゃん



逢暉(あいき)くん



梨央(りお)ちゃん



勇佐那(いさな)くん



陽菜(はるな)ちゃん



湧雅(ゆうが)くん



貴子(きこ)ちゃん



暖(はる)ちゃん



吾香(わこ)ちゃん



優(ゆう)くん



煌虎(きらと)くん



竜牙(りゅうが)くん



悠斗(ゆうと)くん



手づくりパン定期販売のお知らせ

地域活動支援センター(ふれあい工房クローバー)では、手づくり焼きたてパンを販売しています。

※地域活動支援センターとは、障がいをもった方の社会的な活動や経済的な自立を促し、障がい者の社会参加を図る為の施設です。

日時 平成26年9月10日(水) 15:00～15:30
10月 8日(水) 15:00～15:30
※8月はお休みです。

場所 和木町総合福祉会館1階ロビー

掲載写真差し上げます

◎わき社協だよりに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方は社会福祉協議会(521-8664)までご連絡ください。

ご意見・ご感想の募集

◎より充実したわき社協だよりをお届けする為に、紙面について皆さんのご意見やご感想を募集します。おもしろかった記事や、こうしてみてもは？等、皆さんの声をお届け下さい。また、社協だよりに掲載したい記事や写真も受け付けておりますので、合わせてご連絡ください。

問い合わせ先

和木町社会福祉協議会
TEL (0827)521-8664
FAX (0827)531-2822

までお願いします。

寄付のお礼

(平成26年4月1日から6月30日現在 順不同)

<ul style="list-style-type: none"> ● 匿名 名様 金一封 ● JX日鉱日石エネルギー(株) 麻里布製油所様 29,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ● お見舞い返し ● 岡本三四子様 1万円 ● 伊藤 享子様 3万円 ● 中村 裕人様 金一封 ● 岡本三四子様 10万円 ● 宮本 道雄様 5万円 ● 岡田 克己様 20万円 ● 松下 輝義様 3万円 ● 清水 正雄様 2万円 ● 大野 廣子様 5万円 ● 山崎 恭子様 金一封 	<ul style="list-style-type: none"> ● 香典返し ● 津口 接子様 金一封 ● 匿名 名様 金一封 ● 和木カラオケ同好会様 29,783円 ● 一般寄付(福祉まつり) ● エルマーの会 佐原いずみ様 金一封 ● パレンタインズグループス 高林 功様 金一封 ● 青い鳥和木様 1万円 ● 和木町ボランティア連絡協議会様 1万円 ● 和木町ふれあい産直市様 3千円
---	--	---



社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。

※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。

※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載しています。

あしあと

先日開催した「和木町福祉まつり」。今年は同敷地内で「すくすくフェスタinわき」との同時開催ということもあり、赤ちゃんから高齢者の方々まで、あらゆる世代の多数の方々で大変賑わいました。

今年は少し趣向を凝らし、子育てに奮闘するパパやおじいちゃんにスポットを当てた「イクメン・イクジイの写真展示」では、子どもと接する自然体の写真や笑顔で一緒にカメラ目線の写真など、様々なショットがありました。また福祉機器の体験コーナーでは、最新の電動ベッドや車いすなどを実際に使ってみるなど、興味のある方などが多数体験・相談をされています。来年もまた、より楽しんでいただけるような企画をしていきたいと思います。

来場して下さった皆さま、そして携わって下さった皆さま、本当にありがとうございました。(画)